

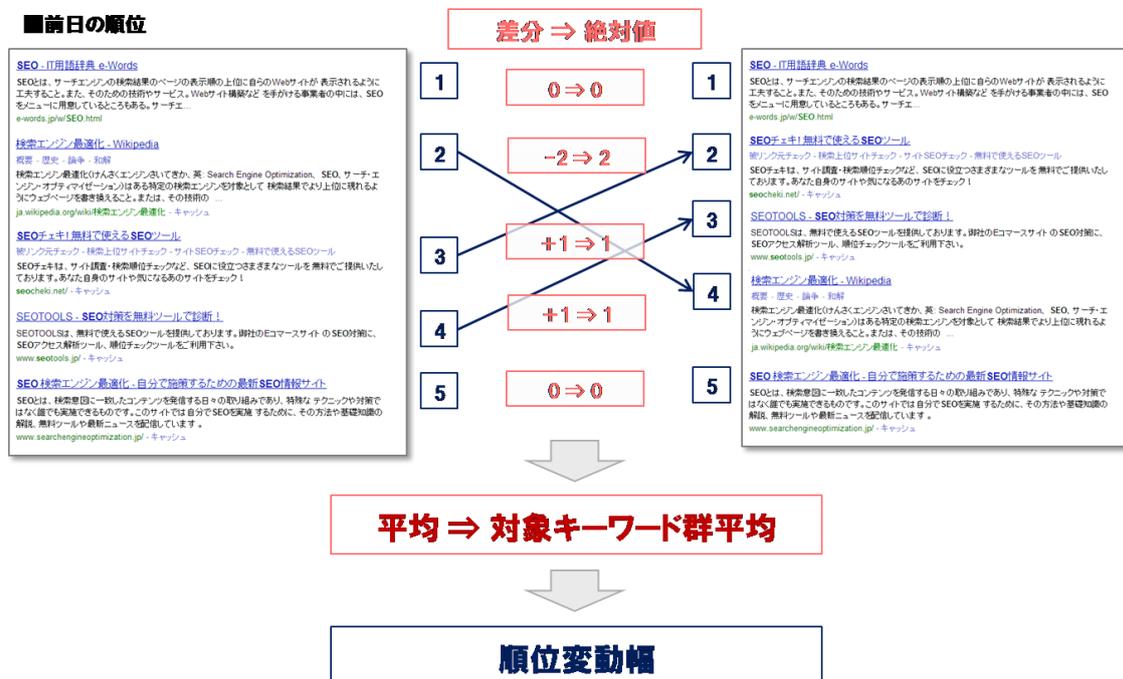
2015年6月10日
株式会社アイレップ

検索エンジン順位変動と動向（2015年5月）

2015年5月の検索エンジン順位変動とその動向をまとめました。

検索エンジン順位変動

自然検索エンジンの順位を毎日トラッキングし、前日比変動幅から順位変動を監視する。



※上記画像はサンプル

順位変動観測指標

観測対象キーワード検索結果における上位サイト URL の前日順位との差分平均推移を算出し、変動幅の増減から順位変動を観測する。

順位取得項目	内容
ソース	弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位
対象検索エンジン	Google Japan、Yahoo! JAPAN
取得条件	10件表示(100位まで、50位まで、20位まで) ※一部 Google サービス・Yahoo!サービスは取得対象外
観測対象キーワード(※)	450キーワード(9ジャンル×50キーワード)

(※観測対象キーワード)

キーワード種	詳細	
①ビッグキーワード	主要業界のビッグキーワード	
②地域掛け合わせ	人材系	人材系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	不動産系	不動産系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他	人材系、不動産系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
③地域掛け合わせ以外	EC系	EC系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他	EC系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
④外部施策に依存しないキーワード	個人商店系キーワード(喫茶店、美容室など)と、マイナーな市町村名との掛け合わせを抽出	
⑤ビッグキーワード以外の単ワード	検索数の少ないキーワードを無作為に抽出	
⑥Q&A系キーワード	OKWave等のQ&A系のキーワードを無作為に抽出	

業界別順位変動観測指標

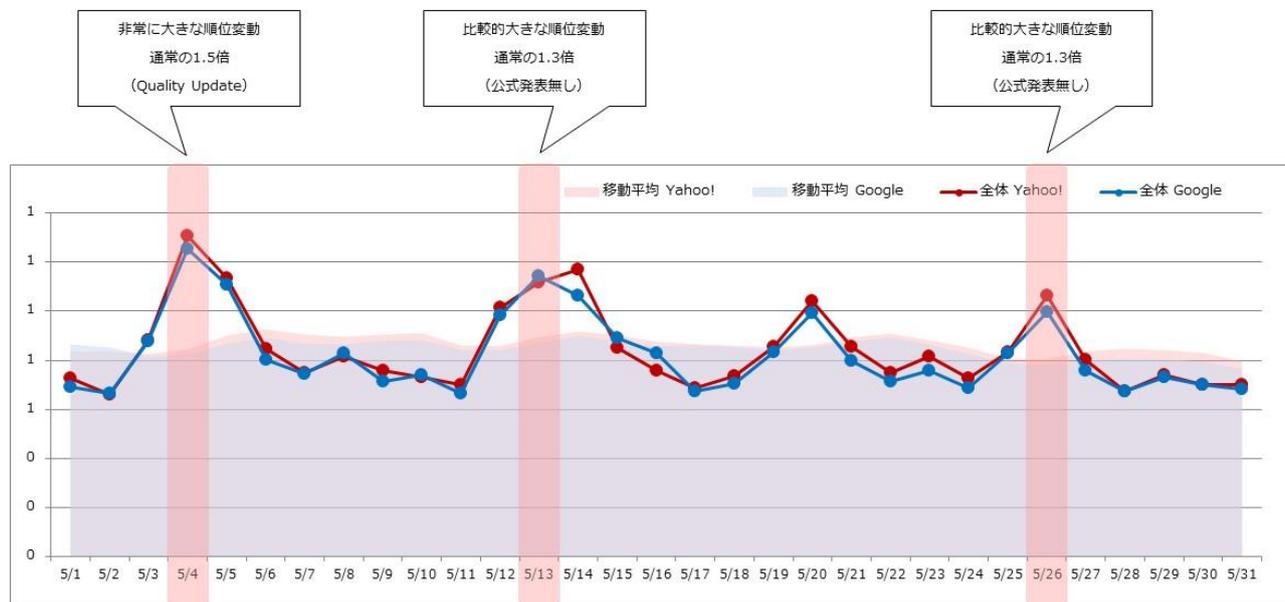
※2014年8月度より観測開始

順位取得項目	内容
ソース	弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位
対象検索エンジン	Google Japan、Yahoo! Japan
取得条件	10件表示(20位まで) ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外
観測対象キーワード(※)	864キーワード(6ジャンル × 約100~200キーワード)

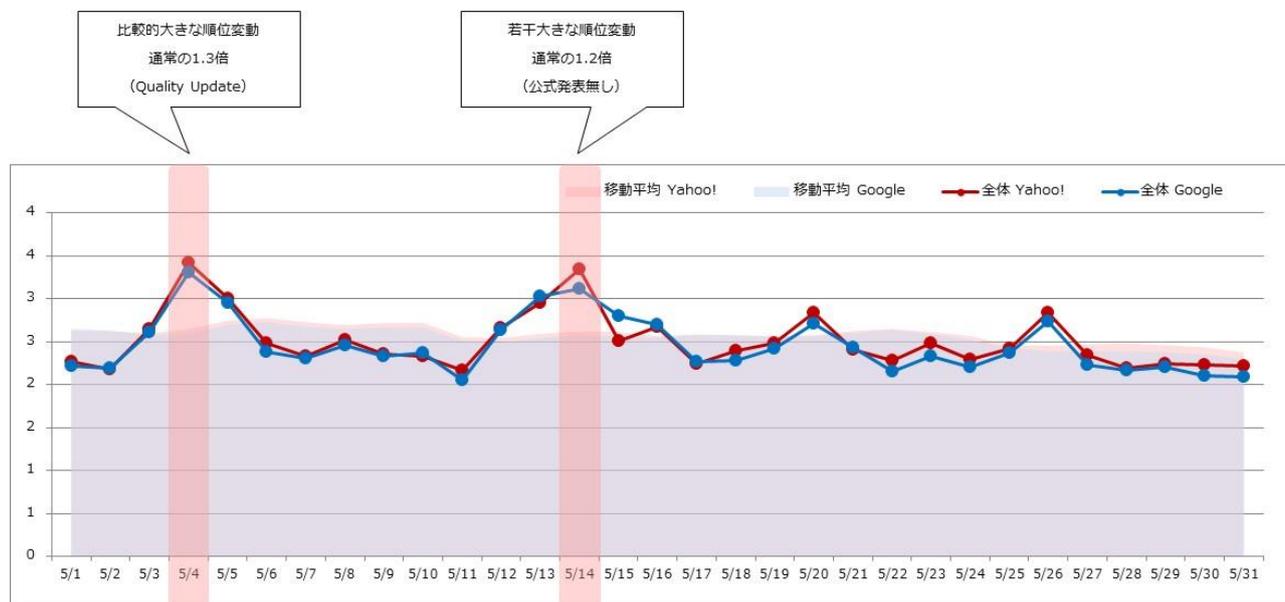
(※観測対象キーワード)

キーワード種	詳細	
①人材	転職	転職系単ワード、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	バイト・アルバイト	バイト・アルバイト系単ワード、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他人材系	求人系単ワード、職種・エリア掛け合わせ、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
②旅行	国内	国内旅行系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	海外	海外旅行系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他旅行系	旅行系単ワード、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
③小売/通販	単ワード	ファッション、インテリア、雑貨系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	「通販」掛け合わせ	単ワードの「通販」掛け合わせ
	その他通販系	通販系単ワード
④不動産	賃貸	賃貸系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	不動産	不動産系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	マンション	マンション系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	一戸建て	一戸建て系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他不動産系	不動産系単ワード、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
⑤メーカー	自動車	車種系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	コスメ	コスメ系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	家電	家電系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
⑥金融	金融系ワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出	

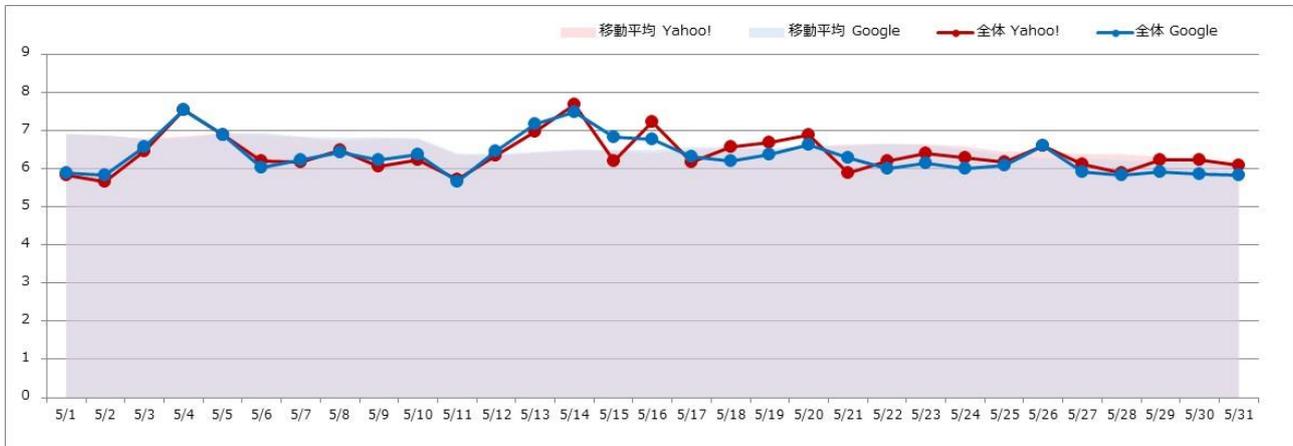
2015年5月変動状況：20位まで



2015年5月変動状況：50位まで



2015年5月変動状況：100位まで

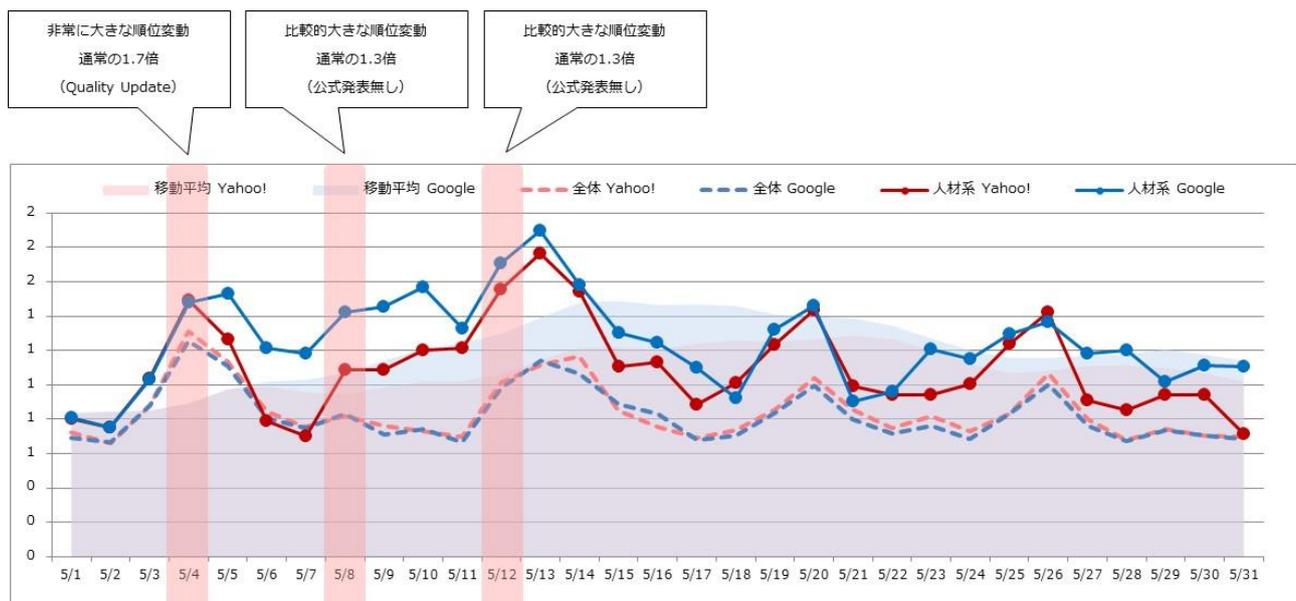


※ 移動平均：当日を含む直近10日間の変動幅平均

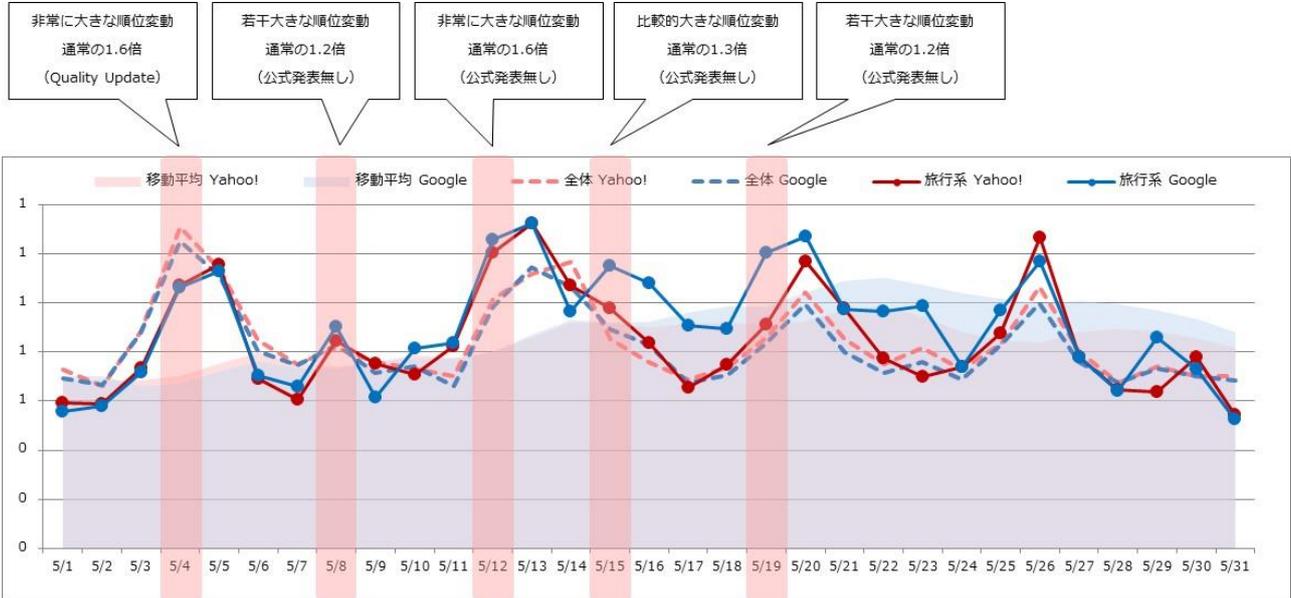
業界別変動状況

人材・旅行・小売/通販・不動産・メーカー・金融の、各業界別順位変動状況については下記に記載する。

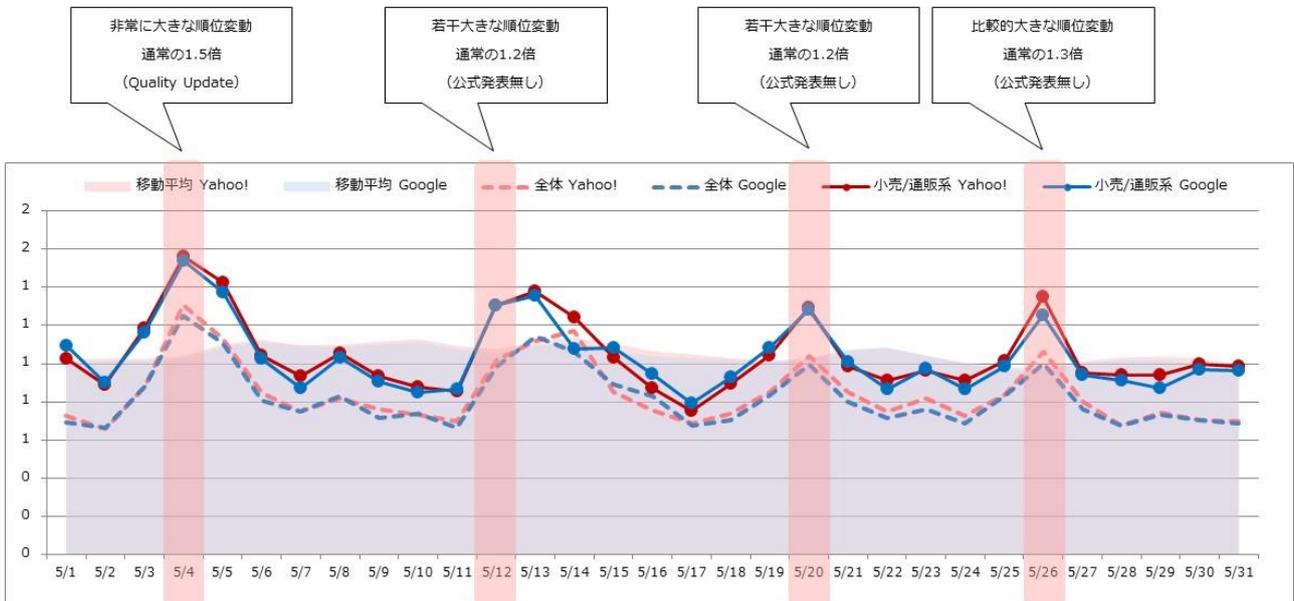
2015年5月変動状況：20位まで：人材業界



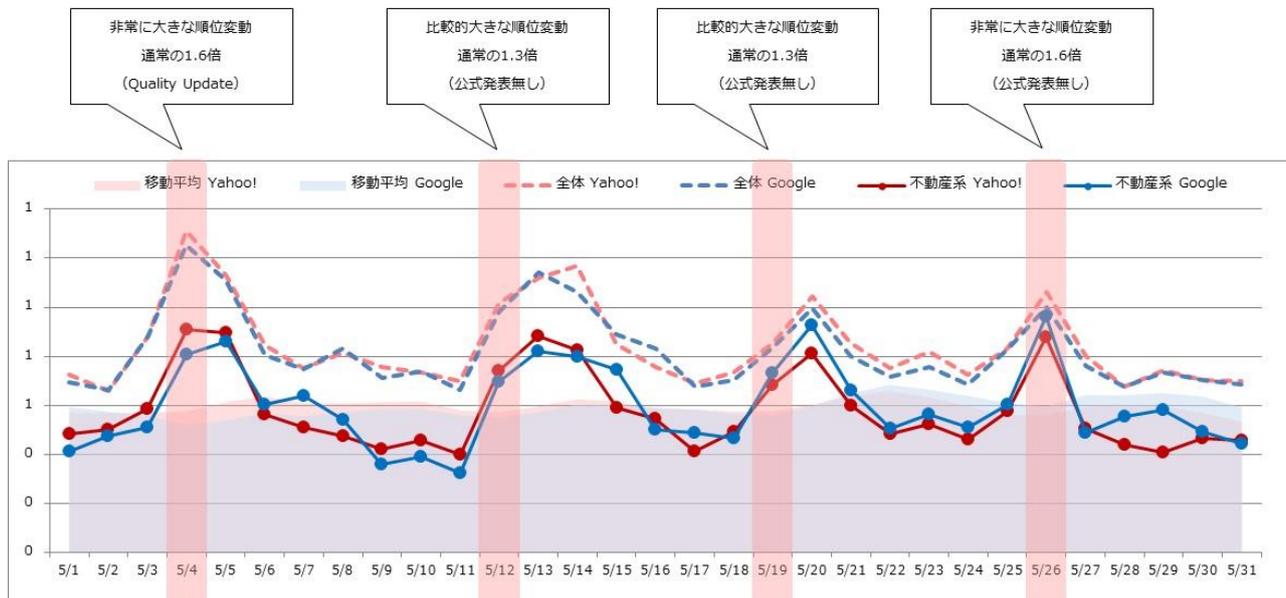
2015年5月変動状況：20位まで：旅行業界



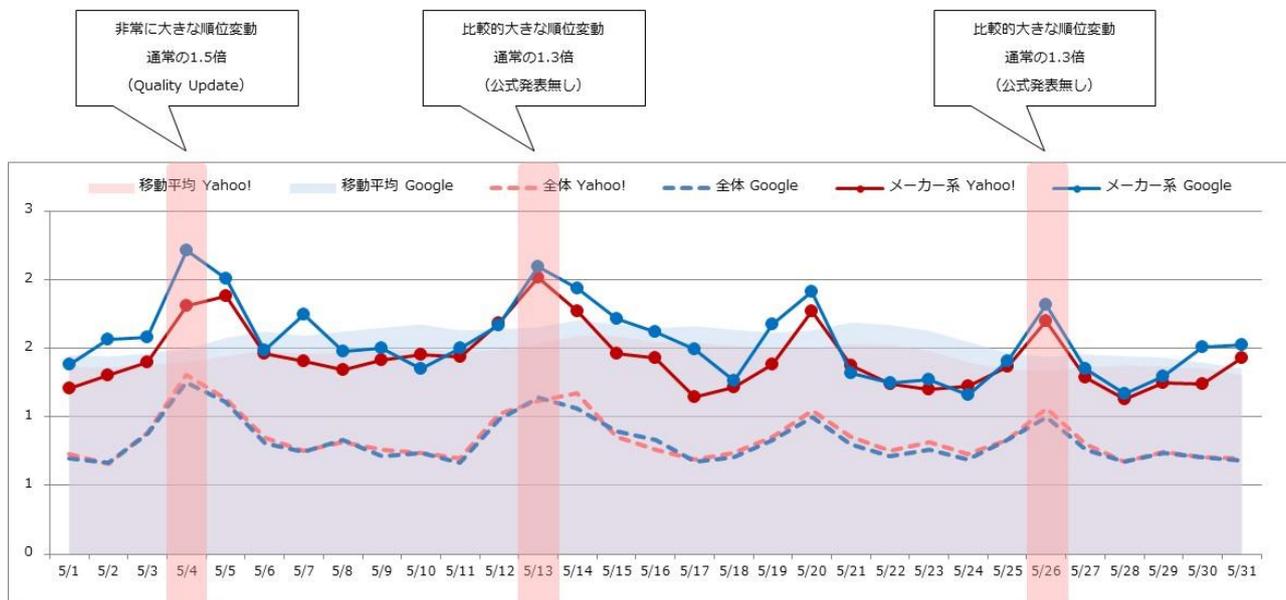
2015年5月変動状況：20位まで：小売/通販業界



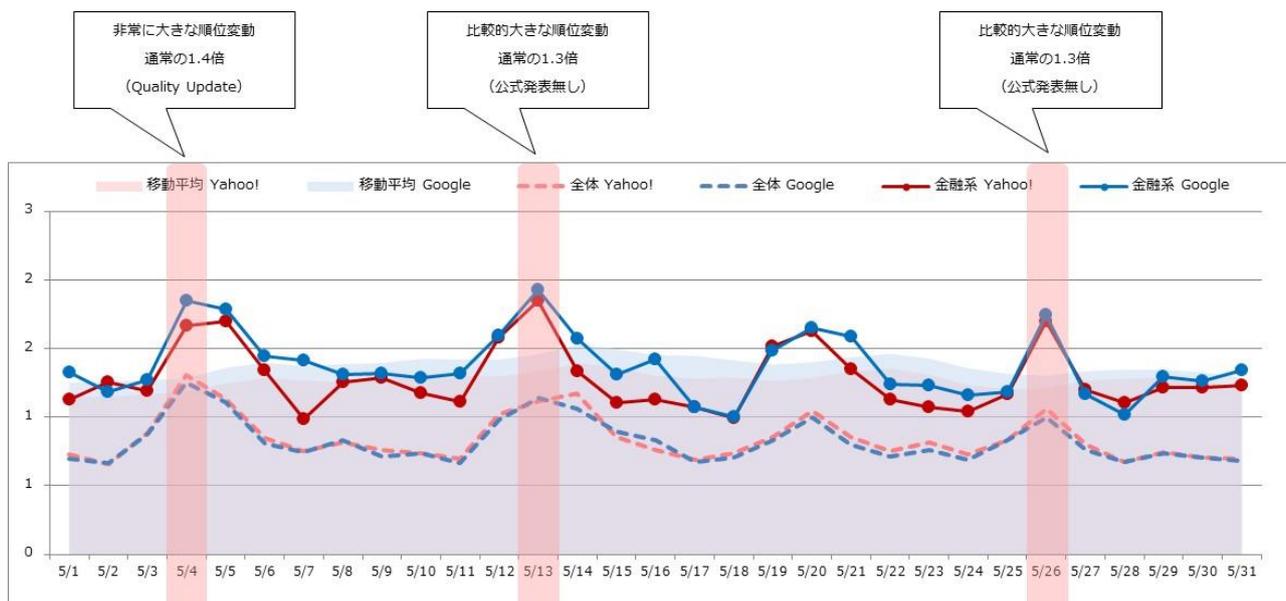
2015年5月変動状況：20位まで：不動産業界



2015年5月変動状況：20位まで：メーカー系（自動車・コスメ・家電）



2015年5月変動状況：20位まで：金融業界



2015年5月 検索エンジン動向

2015年5月6日

■米 Google、「検索アナリティクス」機能を一般に公開

2015年5月6日、米 Google は、詳細な検索トラフィック分析が行える「検索アナリティクス (Search Analytics)」の提供を開始しました。

Google ウェブマスターツール (現「Google Search Console」) 内の「検索トラフィック」から「検索アナリティクス」を選択可能です。従来の「検索クエリ」レポートも引き続き利用可能ですが、8月頃には廃止される予定です。検索アナリティクスは自然検索結果上のクリック数・表示回数・クリック率・掲載順位のデータを、ページ・国・デバイス・検索タイプ別に表示することができます。

検索クエリと検索アナリティクスはデータの精度や計算方法が異なるため、両者を横断したデータのトラッキングは推奨されません。

<http://www.sem-r.com/google-2010/20150507023748.html>

2015年5月19日

■Google 検索内で、日本でも Web サイト内記事のカルーセル表示を確認

2015年5月19日、Google 検索 (日本語) の検索結果において、検索キーワードに関連する記事が、ソースとなる Web サイトごとにまとめてカルーセル形式で表示されていることを確認しました。

同機能は 2015 年 2 月 19 日から英語圏で導入されており、日本でもテストあるいは正式機能として適用が開始されたと見られます。



※カルーセル表示例（ Google モバイル検索にて「ニュース」で検索した結果画面。2015年5月19日時点。）

2015 年 5 月 19 日

■米 Google 、 検索結果に Twitter コンテンツのリアルタイム表示を開始

2015 年 5 月 19 日、米 Google はリアルタイムでツイート等の Twitter 内コンテンツの表示を開始しました。

5 月 19 日時点で、米国内のモバイル・タブレット検索結果において適用されています（英語のみ）。

今後デスクトップ PC 検索結果にも適用し、対象国・対象言語も拡大予定です。

<http://googleblog.blogspot.jp/2015/05/tweets-take-flight-in-google-app.html>

2015 年 5 月 19 日

■Google 、 コンテンツ品質評価のアルゴリズム変更「Quality Update」を発表

2015 年 5 月 19 日、Google は Search Engine Land の問い合わせに対し、5 月初めにコンテンツ品質評価のアルゴリズム変更を実施したと認めました。

アルゴリズム変更の詳細については明言していません。

Search Engine Land は本アップデートを「Quality Update」と命名しています。

なお、当社では 4 月 30 日と 5 月 4 日に大規模な順位変動を観測しています。

これらの変動は本件の影響による可能性があります。

<http://www.sem-r.com/seo/20150519235659.html>

2015 年 5 月 20 日

■Google 、 Google ウェブマスターツール の名称を「 Google Search Console 」に変更

2015年5月20日、Google は「 Google ウェブマスターツール 」の名称を「 Google Search Console （グーグルサーチコンソール）」に変更しました。

なお、機能の更新・追加はありません。

Google Search Console もこれまでの Google ウェブマスターツール 同様、随時機能の更新・追加が実施される予定です。

<http://www.sem-r.com/news-2015/20150520235124.html>

2015年5月22日

■Google 、 Google Search Console にアプリ開発者向けの機能追加

2015年5月22日、Google は Google Search Console にアプリの分析機能を追加したと発表しました。

App Indexing （アプリインデックス）を設定したアプリは、検索アナリティクス機能とアプリ用 Fetch as Google 機能（アルファ版）が利用可能になりました。

検索アナリティクス機能では、検索結果画面からアプリへ遷移したトラフィックや検索結果に表示された検索キーワードを閲覧できます。

アプリ用 Fetch as Google 機能では、Google のレンダリング確認や、アプリ内と Web ページを比較しコンテンツ不一致などのエラーがないか確認可能です。

<http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2015/05/rolling-out-red-carpet-for-app-owners.html>

2015年5月27日

■Google 、 iOS アプリの App Indexing をサポート開始

2015年5月27日、Google は iOS アプリの App Indexing を開始すると発表しました。

これにより、iOS を使用しているユーザーは、Google 検索結果画面から iOS アプリ内コンテンツに直接遷移できるようになります。

本機能は5月27日時点で小規模なテストとして限定的に適用されており、Google に承認された一部アプリのみが対象となっています。

Google は今後対象アプリを拡大する見込みです。

<http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2015/05/surfacing-content-from-ios-apps-in.html>

重要度の高いトピックが立て続けに発表された2015年5月の順位変動は、1位から100位では安定していましたが、上位20位以内では比較的大きな順位変動が複数回確認されました。

このようなトピックが続いたのは、大規模な関連イベント（※）での発表に合わせたためと推測されま

※ 例年5月末から6月上旬に Google 主催の「 Google I/O 」、Search Engine Land 運営・Third Door Media 社主催の「SMX Advanced」など大規模なイベントが実施されるため、その前段階として5月中に Google の重要な発表が集中する傾向にあります。

■株式会社アイレップ について

アイレップは広告主のマーケティングを最適化する「デジタルマーケティングエージェンシー」です。デジタル領域における、リスティング広告、運用型ディスプレイ広告、SEO（検索エンジン最適化）、SMO（ソーシャルメディア最適化）、Web 解析、LPO（ランディングページ最適化）まで、多様化する広告手法やデバイスに対応した質の高い専門サービスをワンストップで提供し、企業価値の向上に努めます。

—— 会社概要 ——

【社名】：株式会社アイレップ

【所在地】：東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー7F

【URL】：<http://www.irep.co.jp/>

【代表者】：紺野俊介

【設立年月】：1997年11月

【資本金】：5億5,014万円（2014年9月末現在）

【事業内容】：

◆デジタルマーケティング領域

- ・SEM サービス（PC／モバイル／スマートデバイス）
- ・運用型ディスプレイ広告
- ・ソーシャルメディアマーケティング
- ・アフェリエイトマーケティング
- ・インターネット広告

◆デジタルメディア領域

住宅展示場サイト（総合住宅展示場） <http://www.jutakutenjijo.com/>

【記事転載・引用等に関する問い合わせ先】

●株式会社アイレップ

TEL：03-3596-8050 FAX：03-3596-8145

【報道関係問い合わせ先】 広報担当 小泉 E-MAIL：pr@irep.co.jp

【弊社サービス内容に関する問い合わせ先】 E-MAIL：contact@irep.co.jp